令和6年度版(2024年度版)『小学算数』

**年間指導計画案（略案）**

令和6年（2024年）３月

「領域」欄のＡ、Ｂ、Ｃ、Ｄの記号は、各学年で次の領域を示しています。

［１・２・３年］　　　　　　　　　　　　［４・５・６年］

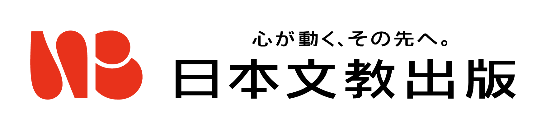
Ａ…数と計算　　　　　　　　　　　　　　Ａ…数と計算

Ｂ…図形　　　　　　　　　　　　　　　　Ｂ…図形

Ｃ…測定　　　　　　　　　　　　　　　　Ｃ…変化と関係

Ｄ…データの活用　　　　　　　　　　　　Ｄ…データの活用

※本資料で示した配当時数は、今後公開される各種情報によって、変更となる可能性があります。ご了承ください。



『小学算数』１年　年間指導計画（略案）

　　　年間指導時数：126時間　予備時間：10時間　（標準時数：136時間）

【①（第1分冊）】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| ４月（８時間） | １　　学　　期 | 前　　　　　期 | かずや　かたちで  　　たのしく  　　①表2～p.13 | 4 | 就学前の算数につながる活動の振り返り  観点に応じたものの集合づくり  集合の要素を1対1に対応させる（相等、大小） |  | Ａ |
| 1　 10までの　かず  　　① p.14～31 | 9 | 1から10までの数について  　具体物→半具体物→数字  　数の表し方と数字、数詞の唱え方、数え方  音の数を数える  数の系列と大小  0の意味（減少して0になる、空集合） |  | Ａ |
| ５月（16時間） |
| 2　 なんばんめ  　　① p.32～35 | 2 | 順序数で位置を表す（前後、左右、上下）  順序数と集合数の対比 |  | Ａ  ・  Ｂ |
| 3　 いくつと　いくつ  　　① p.36～45 | 7 | 5～10の数の合成と分解  10の補数関係 |  | Ａ |

【②（第2分冊）】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| ６月（16時間） | １　　学　　期 | 前　　　　　期 | 4　 あわせて　いくつ  　　ふえると　いくつ  　　② p.2～13 | 9 | お話づくり、加法の意味  加法の用いられる場面（合併、増加）  （1位数）＋（1位数）＝（1位数または10）  式の意味（センテンス型、フレーズ型）  計算カードによる加法の習熟  0を含む加法 | ＋  ＝ | Ａ |
| 5　 のこりは　いくつ  　　ちがいは　いくつ  　　② p.14～27 | 9 | お話づくり、減法の意味  減法の用いられる場面（求残、求補、求差）  （1位数または10）－（1位数）＝（1位数）  計算カードによる減法の習熟  0を含む減法 | － | Ａ |
| ７月（８時間） |
| 6　 かずを　せいりしよう  　　② p.28～31 | 3 | いくつかの種類のものを、絵図を用いて  整理する  整理した結果から特徴をよみ取る |  | Ｄ |
| ふくしゅう  　　② p.32～33 | 1 | 1学期の学習内容の復習 |  |  |
| ９月（16時間） | ２　　学　　期 | 7　10より　おおきい　かず  　　② p.36～45 | 8 | 20までの数の構成、よみ方、表し方、順序、  数系列、大小  2とび、5とびの数え方  20までの数の合成・分解  10＋（1位数）の加法と逆の減法  簡単な2位数の加法、減法 |  | Ａ |
| 8　 なんじ　なんじはん  　　② p.46～47 | 1 | 時刻の意味  何時、何時半の時計のよみ方 |  | Ｃ |
| 9　 どちらが　ながい  　　② p.48～52 | 5 | 長さの直接比較  長さの間接比較（テープで長さを抽出）  長さの任意単位による測定 |  | Ｃ |
| 10　ふえたり　へったり  　　② p.53～58 | 4 | 加法と減法の組み合わせによる3つの数の計算 |  | Ａ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 10月（16時間） | ２　　学　　期 | 後　　　　　期 | 11　たしざん  　　② p.59～71 | 10 | （1位数）＋（1位数）＝十何（繰り上がりあり）の計算（加数分解、被加数分解）  計算カードでの練習  加法の問題づくり |  | Ａ |
| 12　かたちあそび  　　② p.72～76 | 6 | 身の回りの立体を使って遊ぶ  立体図形の特徴となかま分け（面に着目）  立体を構成する面としての平面図形の素地  折り紙を折ってできる形の変化 |  | Ｂ |
| 11月（16時間） |
| 13　ひきざん  　　② p.77～89 | 10 | 十何－（1位数）＝（1位数）（繰り下がりあり）の計算（減加法、減々法）  計算カードでの練習  減法の問題づくり |  | Ａ |
| 12月（８時間） | たすのかな　ひくのかな  　　② p.90～91 | 2 | 加法、減法の演算決定 |  | Ａ |
| 14　どちらが　おおい  　　どちらが　ひろい  　　② p.92～97 | 5 | かさの直接比較、間接比較  任意単位によるかさの数値化と比較  広さの直接比較  任意単位による広さの数値化と比較 |  | Ｃ |
| ふくしゅう  　　② p.98～99 | 1 | 2学期の学習内容の復習 |  |  |
| １月（12時間） | ３　　学　　期 | 15　20より　大きい　かず  　　② p.100～112 | 11 | 100までの数の構成、よみ方、表し方、順序、数系列、大小  位取り記数法、空位の0の意味  数表、数直線の見方  100をこえる数（120程度まで）の順序、数系列、大小 | 一の位  十の位 | Ａ |
| ２月（12時間） | 16　たしざんと　ひきざん  　　② p.114～119 | 4 | 10を単位とした2位数の加法、減法  繰り上がりのない（2位数）＋（1位数）の計算  繰り下がりのない（2位数）－（1位数）の計算 |  | Ａ |
| 17　なんじ　なんぷん  　　② p.120～122 | 2 | 何時何分の時計のよみ方 |  | Ｃ |
| 18　ずを　つかって  　　かんがえよう  　　② p.123～131 | 4 | 順序数を含む加法、減法  間接加法、間接減法（1対1対応）  求大、求小 |  | Ａ |
| 19　かたちづくり  　　② p.132～135 | 4 | 平面図形を用いた構成  色板の操作による形の変化  色板、色棒、ドットを用いての形の構成 |  | Ｂ |
| ３月（８時間） | 20　おなじ　かずずつ  　　わけよう  　　② p.136～137 | 2 | 具体物を分けること |  | Ａ |
| 1年の　ふくしゅう  　　② p.141～144 | 3 | 1年の学習内容の総復習 |  |  |

『小学算数』２年　年間指導計画（略案）

　　　年間指導時数：161時間　予備時間：14時間　（標準時数：175時間）

【上巻】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| ４月（15時間） | １　　学　　期 | 前　　　　　期 | さあ、算数の　学習を  はじめよう！  　　上p.2～10 | 1 | 問題解決的な学習を進めることを通して、  学習の進め方を確認する  ＊十何－（1位数）＝（1位数）（繰り下がりあり）の計算（減加法、減々法） |  |  |
| 1　 ひょうと　グラフ  　　わかりやすく　あらわそう  　　上p.11～16 | 5 | 数量を分類整理して、1次元の表に表す  ○を用いたグラフ |  | Ｄ |
| 2　 たし算  たし算の　しかたを  くふうしよう  　　上p.17～30 | 8 | （2位数）＋（1、2位数）の計算  加法の筆算形式  加法の交換性 |  | Ａ |
| ５月（20時間） | 3　 ひき算  ひき算の　しかたを  くふうしよう  　　上p.31～43 | 9 | （2位数）－（1、2位数）の計算  減法の筆算形式  加法と減法の関係（検算に利用） |  | Ａ |
| たすのかな　ひくのかな  上p.44 | １ | 加法、減法の演算決定 |  | Ａ |
| 4　 長さの　単位  　　長さを　はかろう  　　上p.45～58 | 10 | 任意単位→普遍単位による測定  長さの単位　cm、mm  直線の作図  長さの加法、減法  30 cmものさしによる測定 | 単位  直線 | Ｃ |
| ６月（20時間） | 5　 時こくと　時間  　　時計を　生活に　つかおう  　　上p.59～66 | 4 | 時刻、時間の意味とその区別  日、時、分の関係 |  | Ｃ |
| 6　 1000までの　数  　　100より　大きい数を  　　あらわそう  　　上p.67～80 | 10 | 数え方のくふう（十、百を単位にして数える）  1000以下の数の構成、表し方、よみ方、数系列、大小、順序  十を単位とした加法、減法 | ＞  ＜ | Ａ |
| 7　 たし算と　ひき算の  筆算  　　筆算の　しかたを  　　さらに　くふうしよう  　　上p.81～97 | 11 | （2位数）＋（1、2位数）＝（3位数）の計算と筆算形式  （3位数）－（1、2位数）＝（2位数）の計算と筆算形式  簡単な場合の3位数と2位数などの加法、減法  （ 　）を使った加法 |  | Ａ |
| ７月（10時間） |
| ふくしゅう  　　上p.98～100 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  1学期の学習内容の復習 |  |  |
| ９月（20時間） | ２　　学　　期 | 8　 水の　かさ  　　水の　かさを　はかろう  　　上p.101～111 | 7 | 任意単位→普遍単位による測定  かさの単位　dL、L、mL  かさの加法、減法 |  | Ｃ |
| 9　 三角形と　四角形  　　形を　しらべよう  　　上p.113～128 | 12 | 三角形、四角形の弁別  三角形、四角形の意味、作図  直角の意味  長方形、正方形、直角三角形の意味、弁別  方眼紙を用いての作図  身のまわりで長方形、正方形、直角三角形の  形のものを探す  長方形、正方形、直角三角形の敷きつめ | 辺  頂点  直角 | Ｂ |
| 10月（20時間） |

【下巻】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 10月（20時間） | ２　　学　　期 | 後　　　　　期 | 10　かけ算（1）  　　新しい　計算のしかたを  　　考えよう  　　下p.5～26 | 22 | 乗法の意味、乗法が用いられる場面  乗法の式の意味  乗法の答えの求め方  身のまわりで乗法九九が適用できるものを探す  倍の意味の導入  乗法九九の構成と適用  　2の段、5の段、3の段、4の段  乗法の問題づくり | × | Ａ |
| 11月（20時間） |
| 11　かけ算（2）  　　新しい　九九のつくり方を  　　考えよう  　　下p.27～39 | 15 | 乗法九九の構成と適用  　6の段、7の段、8の段、9の段、1の段  乗法の問題づくり |  | Ａ |
| 12月（10時間） |
| 12　九九の　ひょう  かけ算の　きまりを  見つけよう  　　下p.41～51 | 7 | 九九の表の構成  九九の表での積の並び方  乗法に関して成り立つ性質  乗法の交換法則  簡単な2位数の乗法  1つの数をいろいろな数の積や和とみて、  九九を応用し答えを見つける  倍の問題での乗法の適用 |  | Ａ |
| ふくしゅう  　　下p.52～54 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  2学期の学習内容の復習 |  |  |
| １月（15時間） | ３　　　学　　　期 | 13　長い　長さ  　　長い　長さを　はかろう  　　下p.55～62 | 5 | 長さの単位　ｍ  1ｍものさしによる測定  1ｍの量感  長さの加法、減法 |  | Ｃ |
| 14　10000までの　数  1000より　大きい数を  あらわそう  　　下p.63～78 | 11 | 10000以下の数の構成、表し方、よみ方、数系列、大小、順序  数の多面的な見方  百を単位にした加法、減法 |  | Ａ |
| ２月（15時間） | 15　もんだいの　考え方  　　図に　あらわして　考えよう  　　下p.79～86 | 6 | □の使い方  減法逆減法、減法逆加法、加法逆減法  加法と減法の相互関係 |  | Ａ |
| 16　はこの　形  　　はこの　形を　しらべよう  　　下p.87～94 | 6 | 面の意味  箱の形、さいころの形についての構成、要素、  基本的性質  箱づくり | 面 | Ｂ |
| ３月（10時間） | 17　分数  　　分けた　大きさの  　　あらわし方を　考えよう  　　下p.95～101 | 5 | 、などの簡単な分数 |  | Ａ |
| 算数ジャンプ  　　下p.102～103 | 1 | 10をつくる計算ゲーム  答えの大小や数の組み合わせを考える計算 |  |  |
| 2年の　ふくしゅう  　　下p.106～110 | 3 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  2年の学習内容の総復習 |  |  |

『小学算数』３年　年間指導計画（略案）

　　　年間指導時数：157時間　予備時間：18時間　（標準時数：175時間）

【上巻】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| ４月（15時間） | １　　学　　期 | 前　　　　　期 | さあ、算数の学習を  はじめよう！  　　上p.2～10 | 1 | 問題解決的な学習を進めることを通して、  学習の進め方を確認する  ＊1つの数をいろいろな数の積とみて、  　九九を応用し答えを見つける |  |  |
| 1　 かけ算  　　かけ算のきまりを見つけよう  　　上p.11～22 | 8 | 0の乗法  九九表を用いて乗法の性質を調べる  （乗数が1ずつ増減するときの積の増減）  交換法則・分配法則・結合法則  10の乗法 |  | Ａ |
| 2　 わり算  　　新しい計算のしかたを  　　考えよう  　　上p.23～36 | 10 | 除法の意味（等分除、包含除）  除数の段の九九を使って商を見つける  除法の問題づくり  1や0の除法  簡単な除法　（2位数）÷（1位数） | ÷ | Ａ |
| ５月（20時間） |
| 3　 時間の計算と短い時間  　　時こくや時間のもとめ方を  　　考えよう  　　上p.37～46 | 5 | 簡単な時刻、時間を、時計、数直線を使って  求める  時間の単位　秒  10秒の量感 |  | Ｃ |
| 4　 たし算とひき算  　　筆算のしかたを考えよう  　　上p.47～62 | 11 | （3位数）＋（3位数）の筆算形式  （3位数）－（3、2、1位数）の筆算形式  （4位数）±（4位数）の筆算形式  （千いくつ）－（3位数）の筆算形式  加法の結合法則  2位数の加法、減法の暗算 |  | Ａ |
| ６月（20時間） |
| 5　 ぼうグラフ  　　調べたことをグラフや  　　表に整理しよう  　　上p.63～82 | 13 | 正の字を使った記録を表に整理  棒グラフのよみ方、かき方  2次元の表のよみ方、かき方  複数の棒グラフを組み合わせたグラフ |  | Ｄ |
| ７月（10時間） | 6　 あまりのあるわり算  　　あまりのあるわり算の  　　しかたを考えよう  　　上p.83～95 | 8 | 九九1回適用であまりのある除法  あまりと除数との大小関係  答えの確かめ方  あまりの処理 |  | A |
| ふくしゅう  　上p.96～98 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  1学期の学習内容の復習 |  |  |
| ９月（20時間） | ２　　学　　期 | 7　 大きい数  　　10000より大きい数を表そう  　　上p.99～113 | 9 | 1億未満の数の構成、表し方、よみ方、数系列、  大小、順序  1億　不等号を使った大小の表し方  10倍、100倍、1000倍、10でわった数 | 数直線  等号  不等号 | Ａ |
| 8　 長さ  　　長い長さを表そう  　　上p.115～124 | 6 | 巻き尺のしくみと使い方  道のり、きょりの意味  長さの単位　km  道のりの計算 |  | C |
| 9　 円と球  　　まるい形を調べよう  　　上p.125～137 | 9 | 円の意味　円の作図  コンパスを利用した図形や模様の作図  コンパスを利用した長さのうつし取り  球の意味  身のまわりで円や球の形のものを探す |  | Ｂ |
| 10月（20時間） |

【下巻】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 10月（20時間） | ２　　学　　期 | 後　　　　　期 | 10　かけ算の筆算（1）  　　かけ算のしかたをくふうしよう  　　下p.5～20 | 11 | （何十、何百）×（1位数）の計算  （2、3位数）×（1位数）の計算  乗法の筆算形式  （2位数）×（1位数）の暗算 |  | Ａ |
| 11　小数  　　1より小さい数を表そう  　　下p.21～34 | 10 | 小数の意味、小数第一位までの数の構成、  表し方、よみ方、数系列、大小  小数の多面的な見方  小数の加法、減法と筆算形式 | 小数点 | Ａ |
| 11月（20時間） |
| 12　重さ  　　ものの重さをはかろう  　　下p.35～48 | 8 | 重さの意味と測定の意味  直接比較、間接比較、任意単位→普遍単位に  よる測定  重さの単位　g、kg、t  秤の目盛りのよみ方、測定  重さの量感、重さの加法、減法  メートル法の単位のしくみ |  | Ｃ |
| 13　分数  　　分数の表し方を調べよう  　　下p.49～63 | 12 | 分数（分母、分子）の意味、表し方、よみ方、  数系列、大小  分数と小数の相互関係　＝0.1  同分母分数の加法（和が1以下）、  減法（被減数が1以下） | 分母  分子  の位 | Ａ |
| 12月（10時間） |
| ふくしゅう  　　下p.64～66 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  2学期の学習内容の復習 |  |  |
| １月（15時間） | ３　　学　　期 | 14　□を使った式  　　□を使った式で表そう  　　下p.67～73 | 4 | 数量関係を□を用いた式に表し、□にあてはまる数を求める（加法、減法、乗法） |  | A |
| 15　倍の見方  　　倍の計算を考えよう  　　下p.74～77 | 3 | 倍の第2用法  倍の第1用法  倍の第3用法 |  | A |
| どんな計算になるか考えよう  　　下p.78 | 1 | 倍の場面の演算決定 |  | A |
| 16　三角形と角  　　三角形と角を調べよう  　　下p.79～93 | 10 | 二等辺三角形、正三角形の意味（定義）及び  基本的性質  コンパス、円での作図  折り紙からの正三角形の構成  角の意味、角の大小  二等辺三角形、正三角形の敷きつめ |  | B |
| ２月（15時間） |
| 17　かけ算の筆算（2）  　　かけ算の筆算のしかたを  　　さらに考えよう  　　下p.95～106 | 8 | 何十をかける計算  （1、2位数）×（2位数）の計算と筆算形式  （3位数）×（2位数）の計算と筆算形式 |  | A |
| ３月（10時間） | どんな計算になるか考えよう  　　下p.107 | 1 | 乗法、除法の演算決定 |  | Ａ |
| 18　そろばん  　　そろばんで計算しよう  　　下p.108～111 | 3 | そろばんによる数の表し方  玉のおき方、とり方  簡単な加法、減法 |  | A |
| 算数ジャンプ  　下p.112～113 | 1 | おもりを組み合わせて重さをはかる |  |  |
| 3年のふくしゅう  　　下p.116～120 | 3 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  3年の学習内容の総復習 |  |  |

『小学算数』４年　年間指導計画（略案）

　　　年間指導時数：168時間　予備時間：7時間　（標準時数：175時間）

【上巻】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 4月（15時間） | １　　学　　期 | 前　　　　　期 | さあ、算数の学習を  はじめよう！  　　上p.2～10 | 1 | 問題解決的な学習を進めることを通して、  学習の進め方を確認する  ＊小数の多面的な見方 |  |  |
| 1　 大きい数  　　一億より大きい数を表そう  　　上p.11～24 | 8 | 億、兆の単位の数の構成、よみ方、表し方、大小  10倍、100倍、にした数  十進位取り記数法の意味とよさ  大きい数の乗法 |  | Ａ |
| 2　 わり算（1）  　　わり算のしかたをくふうしよう  　　上p.25～43 | 11 | （2位数）÷（1位数）＝（2位数）の計算  除法の筆算形式  （3位数）÷（1位数）＝（3、2位数）の筆算形式  （2、3位数）÷（1位数）の暗算 | 和  差  積  商 | Ａ |
| ５月（20時間） |
| どんな計算になるか考えよう  　　上p.44 | 1 | 乗法、除法の演算決定 |  | Ａ |
| 3　 折れ線グラフと表  　　グラフや表に表そう  　　上p.45～64 | 13 | 折れ線グラフの特徴、よみ方  棒グラフと折れ線グラフを組み合わせたグラフ  折れ線グラフのかき方  資料を分類整理して、2次元の表にまとめる |  | Ｄ |
| ６月（20時間） | 4　 角と角度  　　角の大きさをはかろう  　　上p.65～76 | 8 | 量としての角の意味、回転によってできる角  角の単位　度　分度器の構造、使い方  角の測定、計算で角を求める、作図  1辺と両端の角がわかっている三角形の作図 |  | Ｂ |
| 5　 およその数  　　およその数で表そう  　　上p.77～88 | 8 | 概数を用いることの意味とその用い方  四捨五入による概数の求め方、もとの数範囲  概数の使用とグラフ | 以上  以下  未満 | Ａ |
| 6　 小数  　　小数のしくみを考えよう  　　上p.89～105 | 13 | 小数第三位までの数の構成、表し方、よみ方、  数系列、大小  小数の加法的意味と乗法的意味、多面的な見方  10倍、にした数  小数第二位までの加法、減法 |  | Ａ |
| ７月（10時間） |
| ふくしゅう  　　上p.106～108 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  1学期の学習内容の復習 |  |  |
| ９月（20時間） | ２　　学　　期 | 7　 わり算（2）  　　わり算の筆算のしかたを  　　さらに考えよう  　　上p.109～125 | 11 | （2、3位数）÷（2位数）＝（1位数）の計算と筆算形式  仮商の見積もり方、修正の仕方（商を減らす  方法と四捨五入による方法）  （3位数）÷（2位数）＝（2位数）の筆算形式  除法に関して成り立つ性質　大きい数の除法 |  | Ａ |
| 8　 倍の見方  　　倍で大きさをくらべよう  　　上p.126～132 | 5 | 倍の第1用法、第2用法、第3用法  もとにする大きさを1とみること  かんたんな割合 |  | Ｃ |
| どんな計算になるか考えよう  　　上p.133 | 1 | 倍の場面の演算決定 |  | Ｃ |
| 10月（20時間） | 9　 そろばん  　　そろばんで計算しよう  　　上p.134～136 | 2 | 大きい数（億、兆）、小さい数（小数第二位まで）の表し方  そろばんによる加法、減法 |  | Ａ |

【下巻】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 10月（20時間） | ２　　学　　期 | 後　　　　　期 | 10　四角形  　　いろいろな四角形を調べよう  　　下p.5～26 | 15 | 2直線の垂直、平行関係の意味（定義）、  基本的性質、作図  平行線が他の直線に交わるときの角の大きさ  平行四辺形、ひし形、台形の意味（定義）、  基本的性質、作図、敷きつめ  四角形の対角線の交わり方 | 垂直  平行  対角線 | Ｂ |
| 11　式と計算  　　計算のきまりを調べよう  　　下p.27～38 | 8 | 2段階の関係を、（　）を用いて総合式に表す  四則混合式の計算順序（乗除先行）  分配法則、交換法則、結合法則  （既習の計算範囲まで）  式をよむ |  | Ａ |
| 11月（20時間） |
| 12　面積  　　広さを表そう  　　下p.39～58 | 14 | 面積の意味  長方形、正方形の面積の求め方、求積公式  面積の単位　cm2、m2、km2、a、haとその  相互関係  （メートル法の単位のしくみ）  面積の量感 |  | Ｂ |
| 13　分数  　　分数のしくみを考えよう  　　下p.59～72 | 10 | 分数の表し方（真分数、仮分数、帯分数）  仮分数と帯分数の相互関係  大きさの等しい分数  同分母分数の加法、減法（帯分数含む） | 真分数  仮分数  帯分数 | Ａ |
| 12月（10時間） |
| ふくしゅう  　　下p.74～76 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  2学期の学習内容の復習 |  |  |
| １月（15時間） | ３　　学　　期 | 14　変わり方  　　どのように変わるか調べよう  　　下p.77～87 | 4 | 表を用いて変わり方を調べる（和一定、差一定、商一定）  数量の関係を□、△などを用いて表す |  | Ａ  ・  Ｃ |
| 15　計算の見積もり  　　がい数で計算しよう  　　下p.88～92 | 3 | 概数を用いた見積もり（和、差、積、商） |  | Ａ |
| 16　小数のかけ算とわり算  　　小数のかけ算とわり算の  　　しかたを考えよう  　　下p.93～112 | 14 | （小数）×（整数）の計算と筆算形式  （小数）÷（整数）の計算と筆算形式  あまりのある小数の除法  除法でわり進むこと  小数倍 |  | Ａ |
| ２月（15時間） |
| 17　直方体と立方体  　　いろいろな箱の形を調べよう  　　下p.113～127 | 10 | 直方体、立方体の意味（定義）及び基本的性質、構成要素  平面の意味（定義）  見取図、展開図の見方、かき方  辺と面の垂直・平行関係  平面、空間上（2、3次元）の位置の表し方 | 平面 | Ｂ |
| ３月（10時間） |
| 算数ジャンプ  　　下p.128～133 | 3 | トライアスロンの記録についての考察  とび出すカードのしくみについての考察  ふしぎなかけ算のしくみについての考察 |  |  |
| 4年のふくしゅう  　　下p.136～140 | 3 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  4年の学習内容の総復習 |  |  |

『小学算数』５年　年間指導計画（略案）

　　　年間指導時数：169時間　予備時間：6時間　（標準時数：175時間）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 4月（15時間） | １　　学　　期 | 前　　　　　期 | さあ、算数の学習を  はじめよう！  　　p.2～10 | 1 | 問題解決的な学習を進めることを通して、  学習の進め方を確認する  ＊表を用いて変わり方を調べる |  |  |
| 1　 整数と小数のしくみ  　　数のしくみを調べよう  　　p.11～16 | 4 | 十進位取り記数法のまとめ  小数を10倍、100倍、1000倍、、、  にした数と小数点の移動 |  | Ａ |
| 2　 体積  　　直方体や立方体のかさを表そう  　　p.17～31 | 11 | 体積の意味  直方体、立方体の体積の求め方、求積公式  体積の単位　cm3、m3とその相互関係  （メートル法の単位のしくみ）  入れものにはいるかさ（容積）  体積の量感 |  | Ｂ |
| ５月（20時間） |
| 3　 2つの量の変わり方  　　ともなって変わる2つの量の  　　関係を調べよう  　　p.32～38 | 5 | 比例の関係、意味  比例と数直線図  ともなって変わる2量の関係（差が一定、  商が一定） | 比例 | Ｃ |
| 4　 小数のかけ算  　　小数をかける計算のしかたを  　　考えよう  　　p.39～52 | 12 | 小数をかける意味と計算の仕方  (整数)×(小数)、(小数)×(小数)の筆算形式  （乗数、被乗数が小数第二位まで）  乗数の大きさと積の大小関係  小数についても公式や計算法則が成り立つこと |  | Ａ |
| 5　 小数のわり算  　　小数でわる計算のしかたを  　　考えよう  　　p.53～67 | 12 | 小数でわる意味と計算の仕方  (整数)÷(小数)、(小数)÷(小数)の筆算形式  除数の大きさと商の大小関係  あまりのある小数でわる計算 |  | Ａ |
| ６月（20時間） |
| どんな計算になるか考えよう  　　p.68 | 1 | 乗法、除法の演算決定 |  | Ａ |
| 6　 図形の合同と角  　　ぴったり重なる形と図形の角を  調べよう  　　p.69～89 | 14 | 図形の合同の意味  合同な図形の性質、作図  三角形の3つの角の大きさの和  四角形の4つの角の大きさの和  多角形（五角形、六角形、七角形など）の意味と内角の和 |  | Ｂ |
| ７月（10時間） |
| 復習  　　p.90～92 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  1学期の学習内容の復習 |  |  |
| ９月（20時間） | ２　　学　　期 | 7　 整数の性質  　　整数の性質を調べよう  　　p.93～106 | 10 | 偶数、奇数の意味とその分け方  倍数、公倍数、最小公倍数の意味とその求め方  約数、公約数、最大公約数の意味とその求め方 | 最小公倍数  最大公約数 | Ａ |
| 8　分数のたし算とひき算  　　分数の計算のしかたを考えよう  　　p.107～119 | 11 | 等しい大きさの分数  約分の意味とその仕方  分数の大小関係、通分の意味とその仕方  異分母分数の加法、減法（帯分数含む） | 約分  通分 | Ａ |
| 10月（20時間） |
| 算数ジャンプ  　　p.120～121 | 1 | 階段の寸法についての考察 |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 10月（20時間） | ２　　学　　期 | 後　　　　　期 | 9　 平均  　　ならした大きさで表そう  　　p.123～130 | 4 | 平均の意味とその求め方  　0を含む場合、離れ値の扱い  平均の利用 |  | Ｄ |
| 10　単位量あたりの大きさ  　　こみぐあいなどの比べ方を  　　考えよう  　　p.131～148 | 13 | 単位量あたりの考え方  　こみぐあい、人口密度、とれ高  単位量あたりの大きさの利用  仕事量  速さの意味、表し方、求め方 |  | Ｃ |
| 11　図形の面積  　　面積の求め方を考えよう  　　p.149～172 | 14 | 平行四辺形の面積の求め方と公式  三角形の面積の求め方と公式  台形の面積の求め方と公式  ひし形の面積の求め方と公式 |  | Ｂ |
| 11月（20時間） |
| 12　正多角形と円  　　円をくわしく調べよう  　　p.173～191 | 12 | 折り紙で正多角形をつくる  正多角形の意味  円を使った正多角形の作図  プログラミングの体験（正多角形の作図）  円周と直径の関係  円周率（3.14）の意味  円周の求め方と公式 |  | Ｂ |
| 12月（10時間） |
| 13　倍を表す小数  　　倍の計算を考えよう  　　p.192～195 | 3 | 小数倍の第1用法、第2用法、第3用法 |  | Ｃ |
| 復習  　　p.196～198 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  2学期の学習内容の復習 |  |  |
| １月（15時間） | ３　　学　　期 | 14　分数と小数、整数  　　分数と小数、整数の関係を  　　調べよう  　　p.199～210 | 7 | （整数）÷（整数）の商を分数で表す  分数倍  分数の意味のまとめ  分数と小数、整数の相互関係 |  | Ａ |
| 15　割合  　　比べ方を考えよう  　　p.211～225 | 10 | 割合の意味とその求め方  　（割合）＝（比べる量）÷（もとにする量）  百分率、歩合の意味と表し方  割合を使う問題 | ％ | Ｃ |
| ２月（15時間） |
| どんな計算になるか考えよう  　　p.226 | 1 | 小数倍や割合の場面の演算決定 |  | Ｃ |
| 16　帯グラフと円グラフ  　　割合をグラフに表そう  　　p.227～240 | 8 | 帯グラフ、円グラフの意味、よみ方、かき方  複数の帯グラフを比べること  統計的な問題解決の方法 |  | Ｄ |
| 17　角柱と円柱  　　柱の形を調べよう  　　p.241～251 | 7 | 角柱、円柱の意味と基本的性質、構成要素  見取図、展開図 | 底面  側面 | Ｂ |
| ３月（10時間） |
| 算数ジャンプ  　　p.252～257 | 3 | 米に関する資料の考察  海岸のごみに関する資料の考察  積み重ねた立方体の色のぬられ方の考察 |  |  |
| 5年の復習  　　p.260～264 | 3 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  5年の学習内容の総復習 |  |  |

『小学算数』６年　年間指導計画（略案）

　　　年間指導時数：158時間　予備時間：17時間　（標準時数：175時間）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| ４月（15時間） | １　　学　　期 | 前　　　　　期 | さあ、算数の学習を  はじめよう！  　　p.2～10 | 1 | 問題解決的な学習を進めることを通して、  学習の進め方を確認する  ＊ともなって変わる2量の関係を調べる |  |  |
| 1　 対称な図形  　　ぴったり重なる形を調べよう  　　p.11～26 | 10 | 線対称、点対称の意味  線対称、点対称な図形の性質、作図  線対称、点対称な図形の性質に着目して  図形（四角形、三角形、正多角形）をとらえ直す | 線対称  対称の軸  点対称  対称の中心 | Ｂ |
| 2　 文字と式  　　文字を使った式に表そう  　　p.27～34 | 5 | 数量の関係を文字を用いた式で表す  文字が表す数量のよみ方  文字にあてはまる数 |  | Ａ |
| ５月（20時間） |
| 3　 分数のかけ算とわり算  　　分数のかけ算とわり算の  　　しかたを考えよう  　　p.35～42 | 4 | (分数)×(整数)の意味と計算の仕方  (分数)÷(整数)の意味と計算の仕方 |  | Ａ |
| 4　 分数のかけ算  　　分数をかける計算のしかたを  　　考えよう  　　p.43～58 | 12 | (分数)×(分数)の意味と計算の仕方  乗数の大きさと積の大小関係  分数についても公式や計算法則が成り立つこと  逆数の意味 |  | Ａ |
| ６月（20時間） | 5　 分数のわり算  　　分数でわる計算のしかたを  　　考えよう  　　p.59～72 | 10 | (分数)÷(分数)の意味と計算の仕方  逆数を利用した乗法への統合  整数や小数を含む乗除を分数の乗法でとらえる  除数の大きさと商の大小関係 |  | Ａ |
| どんな計算になるか考えよう  　　p.73 | 1 | 分数の乗法、除法の演算決定 |  | Ａ |
| 6　 倍を表す分数  　　倍の計算を考えよう  　　p.74～77 | 3 | 分数倍の第1用法、第2用法、第3用法 |  | Ｃ |
| どんな計算になるか考えよう  　　p.78 | 1 | 分数倍の場面の演算決定 |  | Ｃ |
| 7　 データの調べ方  　　データの特ちょうを調べよう  　　p.79～105 | 14 | 数直線を使って記録のちらばり具合を調べる  度数分布表の見方、表し方  柱状グラフの特徴とそのよみ方、表し方  代表値の意味や求め方  目的に応じた統計的な問題解決の方法 | ドットプロット  平均値  中央値  最頻値  階級 | Ｄ |
| ７月（10時間） |
| 復習  　　p.106～108 | 1 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  1学期の学習内容の復習 |  |  |
| ９月（20時間） | ２　　学　　期 | 8　 円の面積  　　円の面積の求め方を考えよう  　　p.109～120 | 8 | 円の面積の求め方と公式 |  | Ｂ |
| 9　 角柱と円柱の体積  　　立体の体積の求め方を考えよう  　　p.121～130 | 6 | 角柱（三角柱、四角柱）の体積の求め方と公式  円柱の体積の求め方と公式  複合立体への公式の適用 |  | Ｂ |
| 10　場合の数  　　ならび方や組み合わせ方を  　　調べよう  　　p.131～141 | 7 | 順列、組み合わせを樹形図や表を用いて求める  落ちや重なりがないように分類整理して、  順序よく列挙する |  | Ｄ |
| 10月（20時間） |
| 算数ジャンプ  　　p.142～143 | 1 | 和食の献立の選び方の考察 |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | ３学  期制 | ２学  期制 | 単元 | 指導  時数 | 指導内容 | 用語  記号 | 領域 |
| 10月（20時間） | ２　　学　　期 | 後　　　　　期 | 11　比  　　2つの数で割合を表そう  　　p.145～156 | 9 | 比の意味、比を使った表し方  比の値の意味と求め方  等しい比の求め方  等しい比の性質の利用 | 比の値  ： | Ｃ |
| 12　拡大図と縮図  　　形が同じで大きさのちがう  　　図形を調べよう  　　p.157～171 | 10 | 拡大図・縮図の意味  拡大図・縮図の性質、作図  （方眼を用いて、頂点を中心として）  縮尺の意味、表し方、用い方  縮図を利用した概測 |  | Ｂ |
| 11月（20時間） |
| 13　およその面積と体積  　　およその面積と体積を求めよう  　　p.172～174 | 2 | 概形から面積を求める  概形から体積を求める |  | Ｂ |
| 14　比例と反比例  　　2つの量の変わり方を調べよう  　　p.175～195 | 13 | 比例の意味（定義）  比例の関係を表す式　y＝(きまった数)×x  比例の関係を表すグラフの特徴、よみ方、かき方  比例の利用  反比例の意味  反比例の関係を表す式　y＝(きまった数)÷x  反比例の関係をグラフに表すこと | 比例  反比例 | Ｃ |
| 12月（10時間） |
| 算数ジャンプ  　　p.196～201 | 3 | 水の節約に関する資料の考察  家庭ごみや資源ごみに関する資料の考察  階段ののぼり方と数のきまりに関する考察 |  |  |
| 復習  　　p.204～207 | 2 | 単元で培った見方・考え方の振り返り  2学期の学習内容の復習 |  |  |
| １月（15時間） | ３　　学　　期 | マテマランドを探検しよう！  　　p.208～227 | 16 | 小学校算数の学習内容を使っていろいろな  課題に取り組む  〈パズルエリア〉  ・金貨を探せ!  ・整理して推理しよう  ・1位になるには  ・三角形の数のパズル  ・タングラム  〈歴史エリア〉  ・地球のまわりの長さをはかった男  ・答えを100にできるかな  ・油分け  ・じょうずな計算のしかた  ・ふしぎな数の三角形  ・正方形で分けよう  〈ふしぎエリア〉  ・表も裏もない輪  ・1m外側の長さは  ・チェスばんの部屋  ・バイバイ・イバーニ！ |  |  |
| ２月（15時間） |
| 6年間のまとめ  　　p.228～242 | 12 | 小学校算数の学習内容の総復習  ・数と計算　　・図形  ・測定　　　　・変化と関係  ・データの活用 |  |  |
| ３月（10時間） | もうすぐ中学生  　　p.243～250 | 7 | 算数の学習を発展させた中学校数学で学ぶ  内容の一部を知る |  |  |